

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイトをご覧ください。

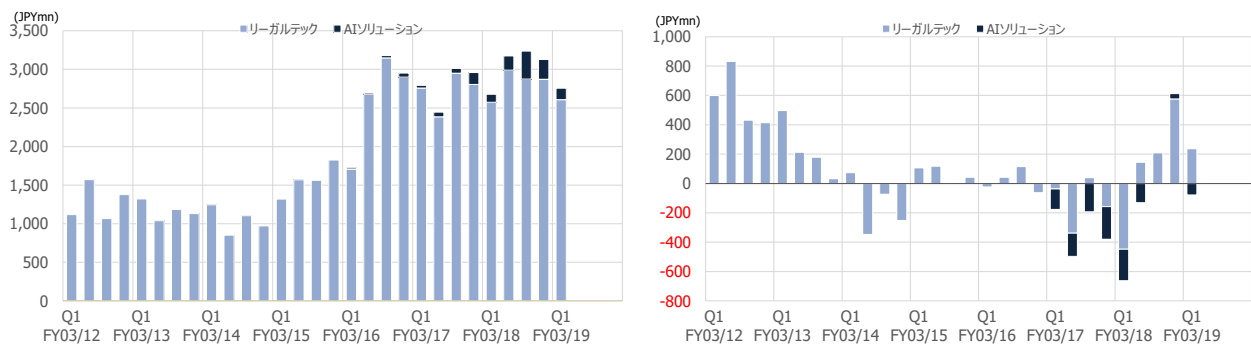
2018年8月14日、株式会社FRONTEOは2019年3月期第1四半期決算を発表した。

(百万円)	FY03/16				FY03/17				FY03/18				FY03/19		FY03/20				FY03/21		前年比増減 Q1				
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	通期	通期	通期	会予	進捗率	20.0%		目標	目標		
売上高	1,727	2,695	3,179	2,953	2,793	2,445	3,011	2,959	2,677	3,174	3,237	3,129	2,756	10,553	11,208	12,218	13,800						20,000	30,000	+79
リーガルテック事業	1,708	2,678	3,150	2,899	2,759	2,386	2,949	2,805	2,573	2,990	2,873	2,872	2,607	10,434	10,897	11,307	12,000						14,200	18,200	+34
日本・アジア顧客	-	-	-	-	-	-	-	-	1,055	-	-	-	1,213	-	4,384	4,913	-	-	-	-	-	-	-	-	+158
欧米顧客	-	-	-	-	-	-	-	-	1,518	-	-	-	1,394	-	6,513	6,395	-	-	-	-	-	-	-	-	-124
日本	903	925	965	934	913	943	1,007	855	922	988	733	-	-	-	3,727	3,718	-	-	-	-	-	-	-	-	-922
米国	687	1,641	2,059	1,837	1,746	1,366	1,814	1,876	1,518	1,830	1,550	-	-	-	6,224	6,801	-	-	-	-	-	-	-	-	-1,518
アジア他	118	112	125	128	100	77	127	74	133	173	589	-	-	-	484	378	-	-	-	-	-	-	-	-	-133
AIソリューション事業	19	17	29	54	34	59	62	154	104	184	364	257	149	119	311	911	1,800						5,800	11,800	+45
BI/DC	-	-	-	-	-	-	-	-	90	-	-	-	133	-	311	778	1,500						5,200	10,500	+43
Healthcare	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	13	-	0	133	300						600	1,300	+1
海外	-	-	-	-	33	58	52	145	102	179	217	256	3	119	288	753	-	-	-	-	-	-	-	-	+1
日本	-	-	-	-	1	1	12	9	2	5	149	2	3	-	23	158	-	-	-	-	-	-	-	-	+44
海外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+1
YoY	30.9%	71.7%	103.5%	61.8%	61.8%	-9.3%	-5.3%	0.2%	-4.1%	29.8%	7.5%	5.8%	2.9%	68.2%	6.2%	9.0%	13.0%						44.9%	50.0%	
リーガルテック事業	29.5%	70.6%	101.7%	58.8%	61.5%	-10.9%	-6.4%	-3.3%	-6.7%	25.3%	-2.6%	2.4%	1.3%	66.3%	4.4%	3.8%	6.1%						18.3%	28.2%	
日本・アジア顧客	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-14.9%	-	-	-12.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	
欧米顧客	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-8.2%	-	-	-1.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	
日本	8.3%	-0.8%	45.4%	38.0%	1.1%	2.0%	4.3%	-8.4%	1.0%	4.7%	-27.2%	-	-	-	-0.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
米国	59.8%	207.0%	161.4%	78.0%	154.1%	-16.8%	-11.9%	2.1%	-13.0%	34.0%	-14.5%	-	-	-	123.5%	9.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	
アジア他	114.0%	9.6%	13.8%	10.2%	-15.0%	-31.6%	1.3%	-42.4%	32.7%	125.1%	363.2%	-	-	-	26.0%	-21.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	
AIソリューション事業	-	-	-	-	83.8%	248.0%	112.9%	183.4%	204.8%	211.9%	487.1%	66.9%	43.6%	-	-161.3%	193.1%	97.7%						222.2%	103.4%	
BI/DC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47.6%	-	150.4%	92.9%	-						246.7%	101.9%	
Healthcare	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.2%	-	-	125.6%	-	-	-	-	-	100.0%	116.7%		
売上原価	1,035	1,392	1,673	1,751	1,631	1,540	1,792	1,911	1,821	1,819	1,830	1,520	1,518	5,850	6,874	6,991	-	-	-	-	-	-	-	-	-303
原価率	60.0%	51.7%	52.6%	59.3%	58.4%	63.0%	59.5%	64.6%	68.0%	57.3%	56.5%	48.6%	55.1%	55.4%	61.3%	57.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-12.9pp
売上総利益	691	1,303	1,506	1,202	1,162	905	1,219	1,047	856	1,355	1,407	1,609	1,238	4,703	4,334	5,227						2,065	4,238	+382	
総利益率	40.0%	48.3%	47.4%	40.7%	41.6%	37.0%	40.5%	35.4%	32.0%	42.7%	43.5%	51.4%	44.9%	44.6%	38.7%	42.8%						18.3%	28.2%	+12.9pp	
販管費	714	1,261	1,391	1,265	1,339	1,402	1,372	1,427	1,519	1,341	1,194	996	1,080	4,631	5,541	5,049	-	-	-	-	-	-	-	-	-439
YoY	24.6%	64.0%	100.2%	52.6%	87.5%	11.2%	-1.3%	12.8%	13.5%	-4.4%	-13.0%	-30.2%	-28.9%	61.6%	19.6%	-8.9%						43.9%	49.4%	-17.6pp	
販管費比率	41.4%	46.8%	43.8%	42.8%	47.9%	57.4%	45.6%	48.3%	56.7%	42.2%	36.9%	31.8%	39.2%	43.9%	49.4%	41.3%									
営業利益	-23	42	115	-63	-176	-497	-153	-380	-662	14	213	613	159	71	-1,207	178	700	22.7%					2,065	4,238	+821
リーガルテック事業	-23	42	115	-63	-36	-339	40	-157	-448	144	209	576	237	599	-492	492	650						1,420	1,820	+685
日本	83	-234	415	143	146	66	343	129	37	194	184	-	-	558	684	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-37
米国	-106	279	-40	-94	-191	-381	-311	-250	-506	-63	-125	黒転	-	37	-1,133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+506
アジア他	1	-2	-5	10	9	-24	8	-36	22	13	162	-	-	4	-43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-22
AIソリューション事業	-	-	-	-	-140	-158	-193	-223	-214	-130	4	37	-78	-527	-715	-314	50						645	2,418	+136
BI/DC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	-						540	2,100	-
Healthcare	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-						105	318	-
日本	-	-	-	-	-142	-159	-200	-228	-227	-135	-7	-	-	-527	-729	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+227
海外	-	-	-	-	2	1	7	5	13	5	-1	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-13
調整額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	-1.3%	1.6%	3.6%	-2.1%	-6.3%	-20.3%	-5.1%	-12.9%	-24.7%	0.4%	6.6%	19.6%	5.8%	0.7%	-10.8%	1.5%	5.1%						10.3%	14.1%	+30.5pp
リーガルテック事業	-1.3%	1.6%	3.7%	-2.2%	-1.3%	-14.2%	1.4%	-5.6%	-17.4%	4.8%	7.3%	20.0%	9.1%	5.7%	-4.5%	4.3%	5.4%						10.0%	10.0%	+26.5pp
日本	9.1%	-25.3%	43.0%	15.3%	16.0%	7.0%	34.0%	15.1%	4.0%	19.6%	25.1%	-	-	15.0%	18.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
米国	-15.5%	17.0%	-2.0%	-5.1%	-11.0%	-27.9%	-17.1%	-13.3%	-33.4%	-3.4%	-8.0%	-	-	0.6%	-16.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
アジア他	0.8%	-2.2%	-3.9%	8.1%	8.8%	-31.6%	6.5%	-49.1%	16.2%	7.5%	27.5%	-	-	0.8%	-11.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
AIソリューション事業	-	-	-	-	-411.8%	-267.8%	-311.3%	-144.8%	-206.6%	-70.7%	1.1%	14.4%	-52.6%	-443.5%	-230.2%	-34.5%	2.8%						11.1%	20.5%	+154.0pp
BI/DC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1%	-						17.5%	24.5%	-
Healthcare	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0%	-								-
営業外損益	46	-45	5	-52	-69	-35	125	-70	-18	-20	7	-162	63	-46	-48	-194	-100						-	-	+81
金融収支	10	-5	-3	-5	11	-5	-7	-10	-2	-10	-17	-10	2	-3	-11	-40	-	-	-	-	-	-	-	+5	
シンジケートローン手数料	-2	-3	-	-6	-2	-3	-2	-6	-1	-2	-2	-8	-8	-10	-12	-13	-	-	-	-	-	-	-	-7	
株式会社債発行関連費用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
為替差損益	37	-37	11	-47	-92	-26	160	-57	-16	-14	14	-192	79	-36	-15	-208	-	-	-	-	-	-	-	+94	
その他	1	-0	-2	6	14	-2	-10	3	1	5	12	48	-10	4	5	66	-	-	-	-	-	-	-	-11	
経常利益	23	-3	120	-115	-245	-532	-28	-450	-680	-7	220	450	222	25	-1,255	-17	600	37.1%					-	-	+903
YoY	-76.8%	-	4.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-94.1%	-	-	-						-	-	
利益率	1.3%	-0.1%	3.8%	-3.9%	-8.8%	-21.8%	-0.9%	-15.2%	-25.4%	-0.2%	6.8%	14.4%	8.1%	0.2%	-11.2%	-0.1%	4.3%						-	-	+33.5pp
特別損益	-	-	-	-32	-19	-10	-32	-56	-	-308	-528	-8	17	-32	-116	-844	-	-	-	-	-	-	-	+17	
税引前利益	23	-3	120	-147	-263	-542	-60	-506	-680	-315	-308	442	2												

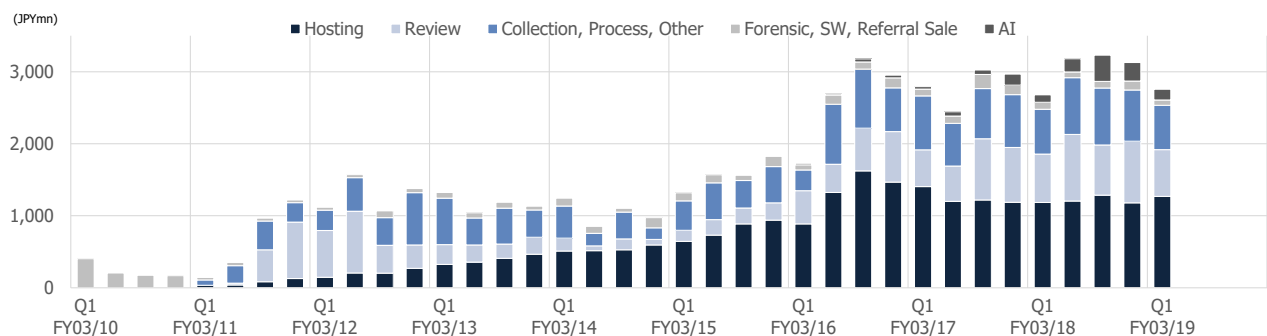
2019年3月期第1四半期決算（2018年8月14日発表）

- ▷ 概観：リーガル事業は構造改革をFY03/18でやり切り、本来の目的「米国で日本・アジアの大型案件獲得を狙う」体制構築が整った。Q1も4四半期連続で黒字化を維持、AI事業は先行的費用もあって赤字（損失幅縮小）だが好発進とのこと
- ▷ Q1：前年比3%増収、営業黒転。AI事業は体制強化に向けた人員増強等もあり損失を計上したが、リーガル事業の黒字で吸収。前年比ではリーガル事業685百万円増、AI事業136百万円増とも増益方向、全体では821百万円の利益改善に
- ▷ リーガル事業：米国事業の構造改革効果持続。eディスカバリの飛躍的効率化を目的に次世代Lit i View開発に着手
 - ▶ 大型案件：今期目標累計5件（Q1実績0件）。アジアの大型案件のパイプラインも順調に積み上げているとのこと
 - ▶ 米国：原価率低減、人件費削減、拠点再編統廃合推進。徹底した案件管理・コスト削減努力で前Q4黒字化後基調維持
- ▷ AI事業：Q1は売上前年比1.4倍増、営業損失縮小。国内は知財・金融・ヘルスケア向けが順調、導入社数は増加基調継続
 - ▶ 営業損失：前Q3/Q4と黒字を維持したが、Q1は新製品開発・営業・マーケティング等の先行的費用もあり損失計上
 - ▶ 顧客数：導入企業数は着実に増加、Q1の累計では前年比1.5倍の100社超（約110社）に
- ▷ FY03/19：リーガルは事業拡大投資と構造改革、AIは先行投資期間を経て、FY03/19以降は「攻めのステージ」
- ▷ 中期見通し：期初にFY03/20売上200億円/営業利益21億円、FY03/21売上300億円/営業利益42億円の新たな見通し示す

四半期業績推移（左：売上、右：営業損益）（百万円）



サービス別売上（百万円）



出所：会社資料よりSR作成

業績概要

FY03/19Q1業績は、売上高2,756百万円（前年比2.9%増収）、営業利益159百万円（前年は損失662百万円）となった。リーガルテック事業が、2018年3月期に実行した米国事業の構造改革効果によって同Q2以降の黒字基調を持続、AIソリューション事業の損失を吸収し、連結全体で営業黒字を維持した。なお、前年比ではリーガルテック（685百万円増益）AIソリューション（136百万円増益）ともに増益を果たしている。

2018年3月期四半期業績概観（参考）：FY03/18は四半期毎には大きな波乱があった期となった。Q1の営業損失662百万円（リーガル事業437百万円、AI事業225百万円）を受けて、Q2及びQ3に最優先課題として取り組んだ米国事業の再構築。本社主導で短期間に強力に推し進めた結果、連結営業利益はQ2に黒字転換を果たし、Q3においてもリーガル事業は米国含むグローバル拠点網の強みを活かして韓国（既存顧客）・台湾（新規顧客）で大型

案件を獲得するとともにAI事業がQ3に黒字転換し連結営業利益を積上げた。Q4は、米国の構造改革をやり切った結果、米国子会社が営業黒字化し、AI事業も黒字を維持、連結営業利益は四半期666百万円と通期計画達成に大きく寄与した。

FY03/19及び中期見通し（Q4時点、参考）：FY03/19は売上高138億円（11.9%増）、営業利益7億円（3倍増）、当期利益3億円（FY03/15以来の黒字転換）、配当3円（FY03/16の3円以来の復配）を見込む。リーガルテック事業（リーガル事業から名称変更）、AI事業ともに増収増益を計画。リーガルテック事業では、FY03/18までに取り組んだグローバルでのクロスボーダー営業体制の整備、米国子会社の構造委改革の成果が通期に亘り寄与する見通し。AI事業ではBusiness Intelligence分野が引き続き収益を牽引し、Healthcare分野も製薬業界や医療機器メーカーへの業務改善コンサル提供のほか、共同研究・受託開発案件獲得に注力することでHealthcare分野単体でも黒字化を見込むとのこと。なお、想定為替レートは105円/USDである。

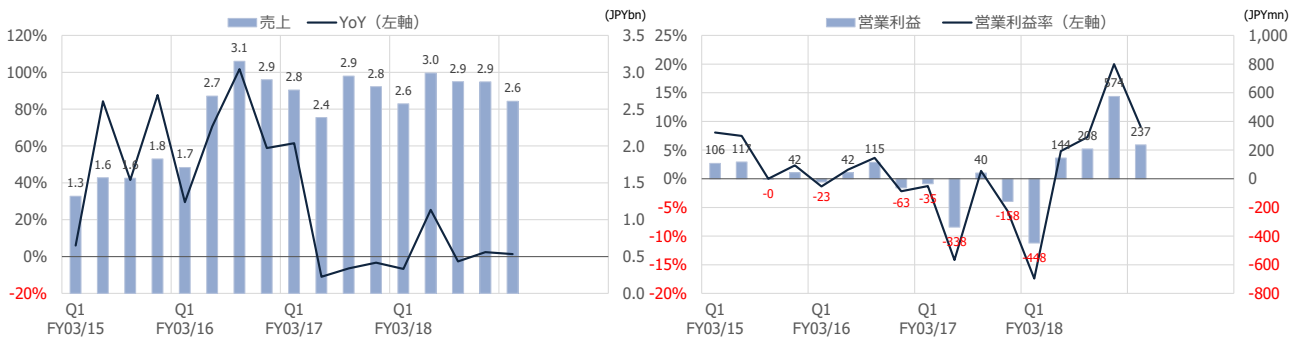
また、決算を踏まえて中期見通しが再考された。新たな計画では、リーガルテック・AI事業とも増収増益を目指し、営業利益はFY03/20に前年比3倍増の21億円、FY03/21に同倍増の42億円と急激に利益水準が高まる計画となっている。リーガルテックの収益性改善（FY03/20以降は営業利益率10%）の上に、AI事業の大幅な売上増と利益貢献を見込んだもの。

同社では、a) リーガルテック：アジア（日本含む）企業の大口案件を積み上げるとともに、AI技術の活用範囲拡充や独自ツールLit i Viewの強化などテクノロジー企業としての強みを活かして成長を加速させ、b) AI（Business Intelligence分野/Digital Communication分野）：知財調査・金融に次ぐ収益の柱として新分野を開拓し、販売チャネルの拡大（パートナー）により、旺盛な需要を取り込むことで成長を図り、c) AI（Healthcare分野）：Healthcare専用の人工知能エンジン「Concept Encoder」を牽引役にFY03/19に同分野単独で営業黒字化し、FY03/21以降に開発中の各製品の収益貢献を目標とする、としている。四半期毎に、その進捗を確かめていきたいとSR社では考えている。

AI事業では、金融機関からの売上がFY03/17の1億円弱からFY03/18は2~3億円へと2.8倍増となった。金融庁のFinTech実証実験ハブに採択され、初のAIを用いた支援案件とのこと。また、新たに注力する分野としてHRソリューションを開拓することをあげている。これら案件獲得にも期待したい。

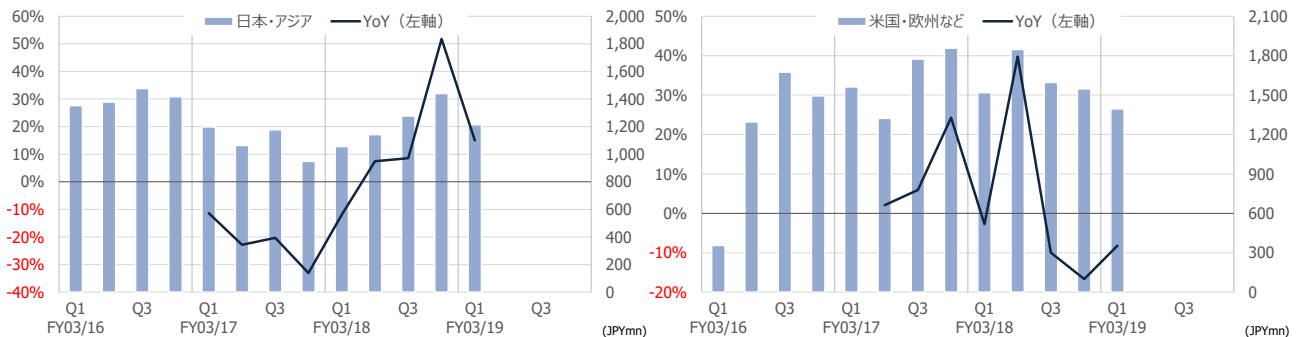
リーガルテック事業

業績（左：売上、十億円、右：営業損益、百万円）（2018年3月期より内部取引に係る費用の計上方法を変更）



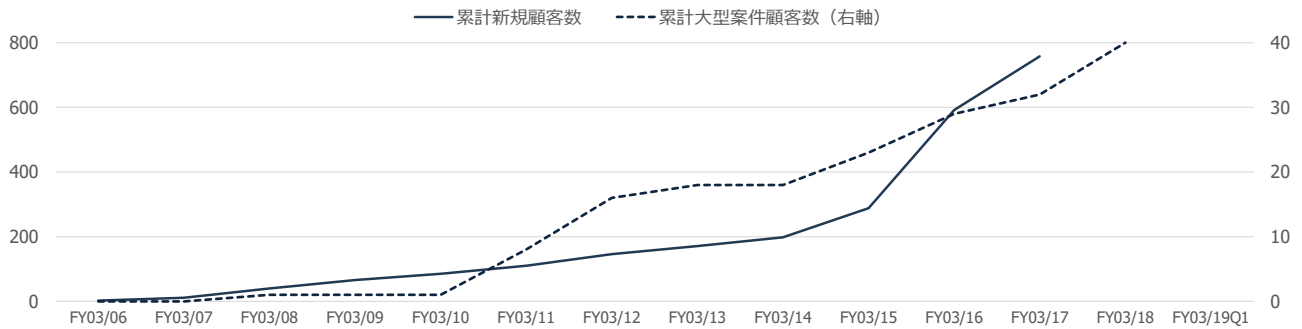
出所：会社資料よりSR作成

顧客ホームカントリー別売上高 (百万円)



出所：会社資料よりSR作成

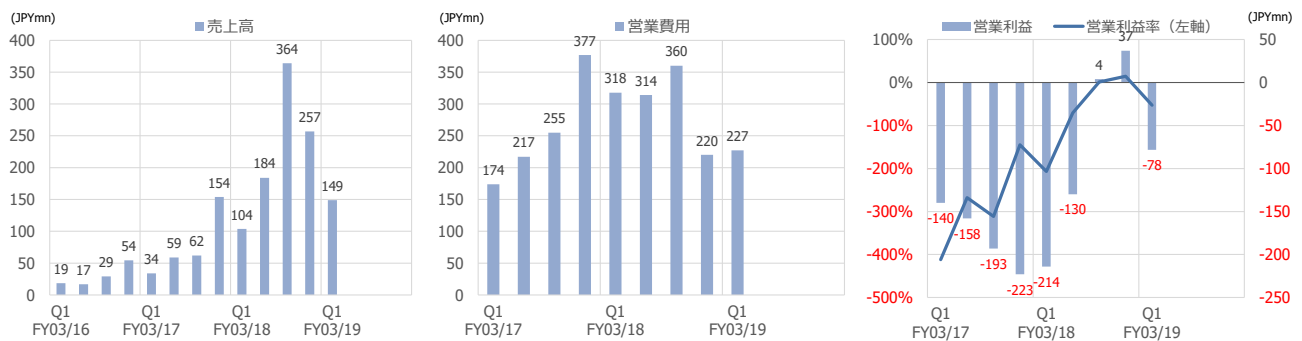
大型案件顧客数



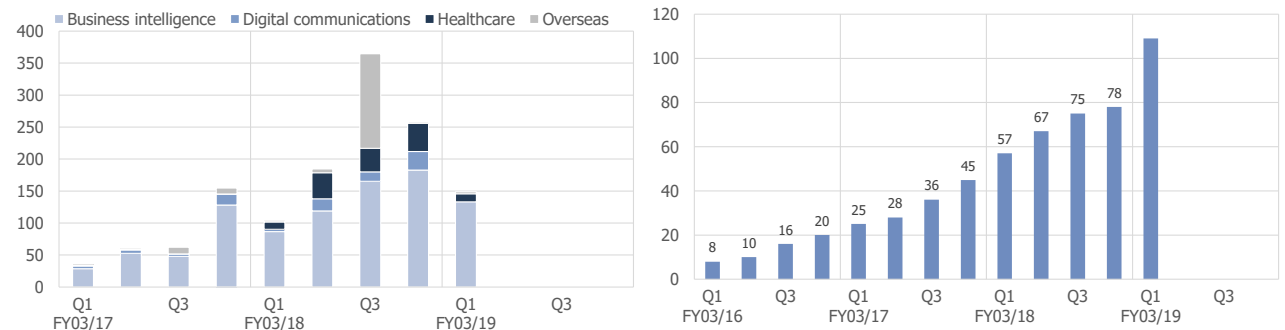
出所：会社資料よりSR作成

AIソリューション事業

業績 (左：売上、中：営業費用、右：営業損益) (百万円)



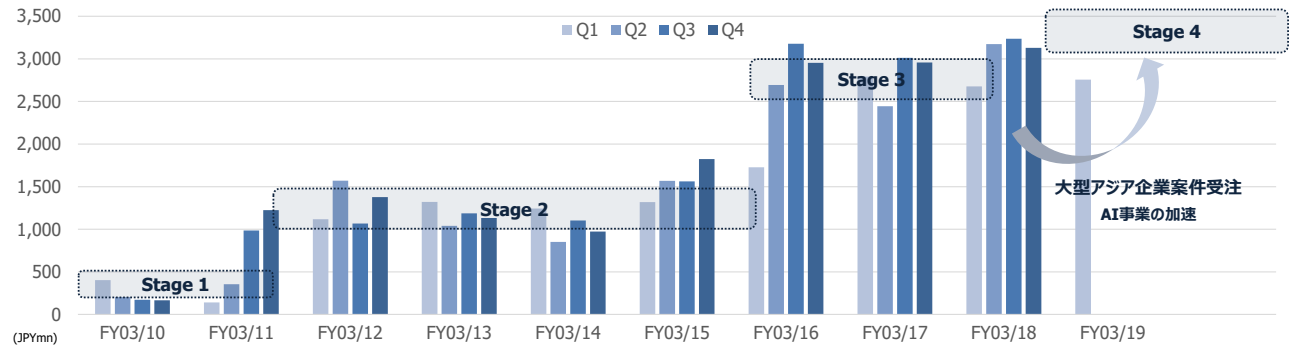
分野別売上 (左、百万円)、累計導入企業数 (右)



出所：会社資料よりSR作成

参考

連結売上高 (百万円)



出所：会社資料よりSR作成

このリサーチメモは、掲載企業の最新版レポートにも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

HP: <https://sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787

Email: info@sharedresearch.jp